



市内大学と連携・協働し、市民が学ぶきっかけを作ります

- 千葉大学園芸学部と連携した「松戸を学ぶ親子体験プログラム」を通じたコミュニティ形成の調査研究を継続して実施します。
- 市内3大学(日本大学松戸歯学部、聖徳大学、流通経済大学)との連携講座を開催します。



松戸市教育振興基本計画を策定します

- 「学びの松戸モデル」を見直し、国や県の計画に基づき、松戸市教育振興基本計画を策定します。



あなたのことを大切に

- フリースクール等を利用する不登校児童生徒の利用料の一部を支援します。(1学期)
- スクールソーシャルワーカーを2名増員し、20人体制による市立小中高等学校を対象とした、拠点巡回型の支援体制を充実させます。



児童生徒の給食費(昼食費)を支援します

- 全市立小・中学校給食費を完全無償化します。(1学期)
- 長期欠席の児童生徒及び、私立小中学校等へ通う児童生徒の昼食費を支援します。(1学期)




未来を担う子どもたちを育て、多様な交流と体験の場を提供します

- 「復元竪穴住居」を活用した体験プログラムや連続講座「森の子ども館はくぶつかんチーム」などを継続して実施します。



創立50周年を迎える松戸市立松戸高等学校

- 市立松戸高等学校の創立50周年記念行事を実施します。
- 市立高校の特色あるキャリア教育、グローバル教育等をさらに充実させ、魅力を発信します。

令和7年度

ことばを育み人がつながる

学びの松戸



安全・安心で、快適な教育環境づくり

- 経済的な理由で就学が困難な家庭に対する就学援助制度の、対象範囲を拡大しました。
- 学校施設長寿命化改修に向け小金北小学校の実設計・南部小学校の基本設計などを実施します。
- 市立小中高等学校全校及び松戸青少年会館の体育館に空調設備を設置します。



歴史・文化・伝統・芸術に触れる機会を提供します

- 市立博物館と戸定歴史館の合同の特別展「まつど×とくがわ一昭武・武定の生きた明治・大正・昭和ー」や市立博物館の館蔵資料展「人生の始まり方 終い方 誕生・結婚・死の儀礼」を開催します。
- 「まつどデジタルミュージアム」について、マイセン磁器の3Dデータの作成等、コンテンツを充実させます。



子どもたちの安全確保に取り組みます

- 「学校保健安全担当室」を設置し、学校での防犯、防災、交通安全などに関して、児童生徒への安全指導、通学路点検等安全管理を強化します。
- 市立小学校全校で、始業前の昇降口が開くまでの時間帯、地域人材が子どもたちの見守りを行う体制を整備します。



生きる力の基盤となる「ことばの力」を育む言語活用科

- 市内全ての小中学校が教育課程特例校に認定され、小学校から中学校までの一貫した「ことばの教育」言語活用科に取り組んでいます。
- 日本語分野では、「書く」ことに特化した内容を中学校だけでなく、小学校5年生でも必修とします。
- 英語分野では、小学校6年間を通して、ジョリーフォニックスに取り組み、英語の基礎を固めます。中学校では、TESOL教授法の考えを生かした授業づくりを市内各校へ広げ、表現力を育成します。



子どもたち1人ひとりの個性に応じた教育を受けられる取組を実施します

- 「にほんごルーム」を新たに2校新設し、日本語通級指導教室を含めた重層的な日本語指導システムを構築します。
- すべての教育活動の根幹を成し、多様性理解に欠くことのできない特別支援教育について教職員研修を充実し、指導力の向上を図ります。
- 特別な支援を必要とする児童生徒が、適切な学びの場を選択できるように、相談体制の強化にも努めます。



一人一台端末の効果的で効率的な活用を推進します

- 全ての児童生徒用端末を更新し、一人一台端末を効果的に活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を促進します。

松戸市教育委員会 生涯学習部 教育政策研究課
 ☎047-703-9811
 こちらの二次元バーコードから「令和7年度教育施策方針」がご覧になれます▶

